

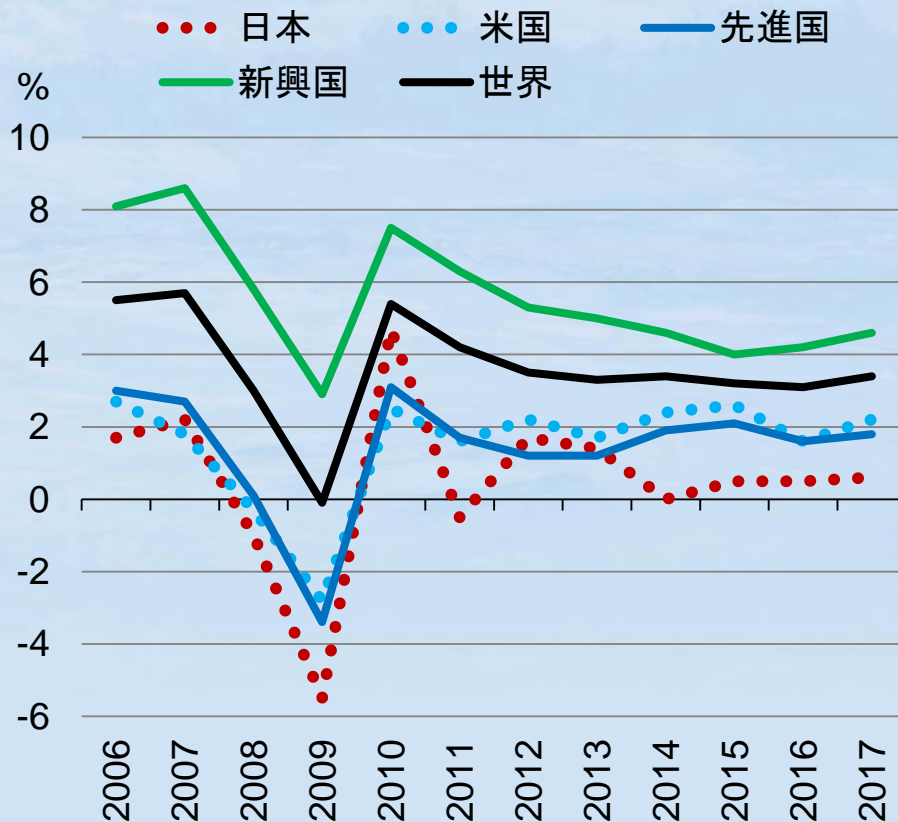
三井海洋開発株式会社 第31回 定時株主総会

平成29年3月24日

平成28年12月期：経済動向、原油価格

- 景気は回復基調が継続
- 原油価格(WTI)は50ドル台まで回復

世界 実質GDP(前年比、%)および見通し



Source: IMF World Economic Outlook (October 2016)

原油価格(WTI)



Source: EIA

平成28年12月期：事業の概況

- 2基のFPSO (MV25、MV27)が生産を開始

FPSO Prof. John Evans Atta Mills (MV25)



客先	Tullow Ghana Ltd.
所在国	ガーナ
海域	TENフィールド
水深	1,500m
原油生産量	日量8万バレル
チャーター期間	10年(1年毎×10回の延長オプションあり)

FPSO Cidade de Caraguatatuba MV27



客先	ペトロbras
所在国	ブラジル
海域	Lapaフィールド
水深	2,126m
原油生産量	日量10万バレル
チャーター期間	20年

平成28年12月期：連結業績

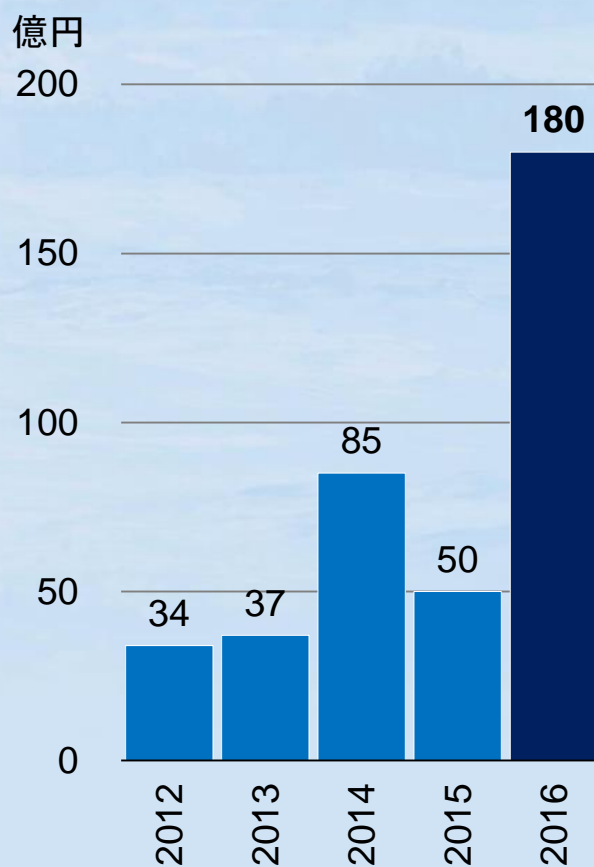
● 受注高は927億円(前年比50.9%減)、売上高は2,299億円(前年比22.2%減)



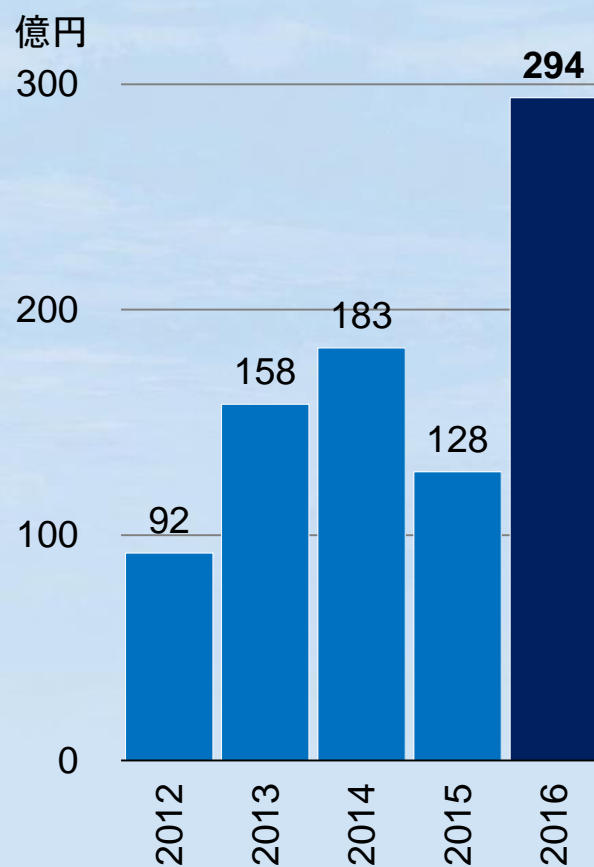
平成28年12月期：連結業績

- 営業利益は180億円(255.0%増)、経常利益は294億円(前年比129.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は210億円(前年比260.7%増)

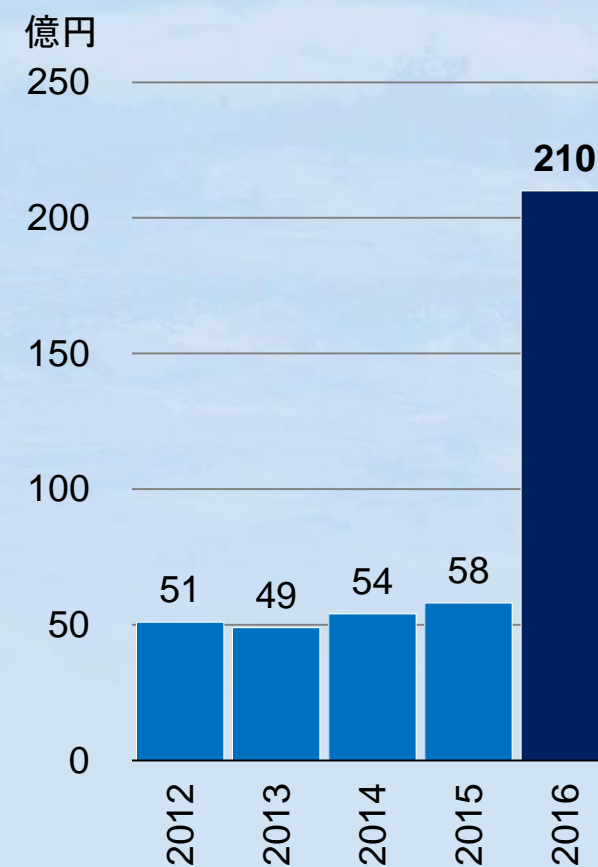
営業利益



経常利益



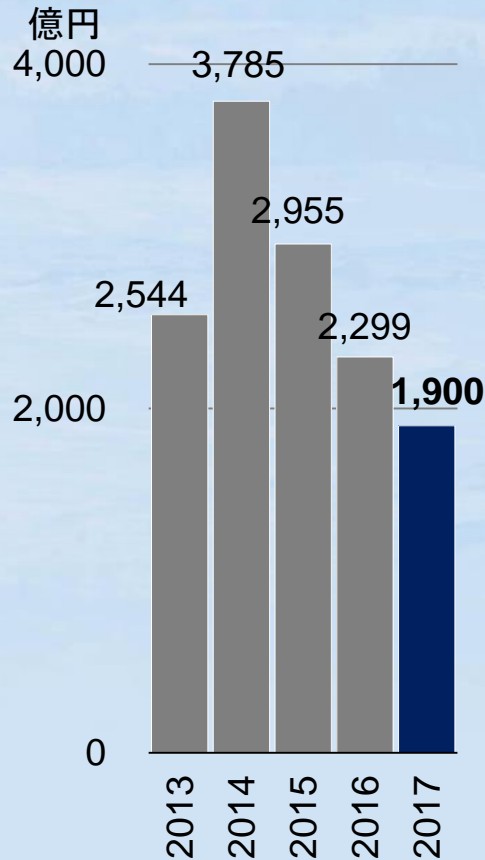
親会社株主に帰属する当期純利益



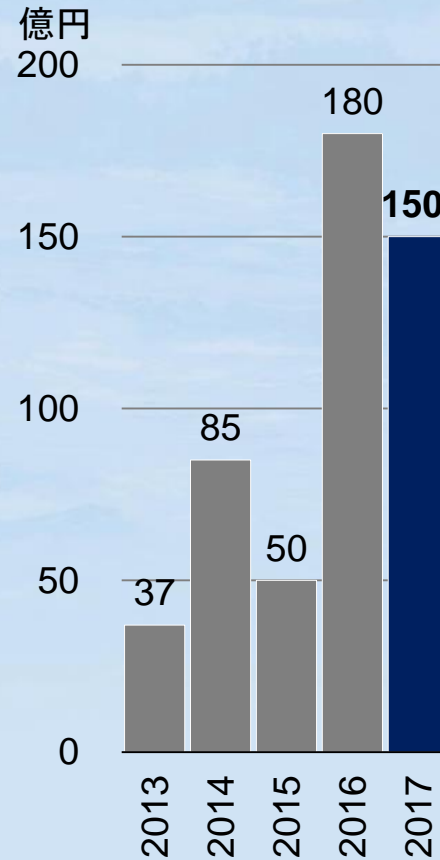
平成29年12月期：連結業績予想

- 売上高1,900億円、営業利益150億円、経常利益250億円、親会社株主に帰属する当期純利益180億円を予想

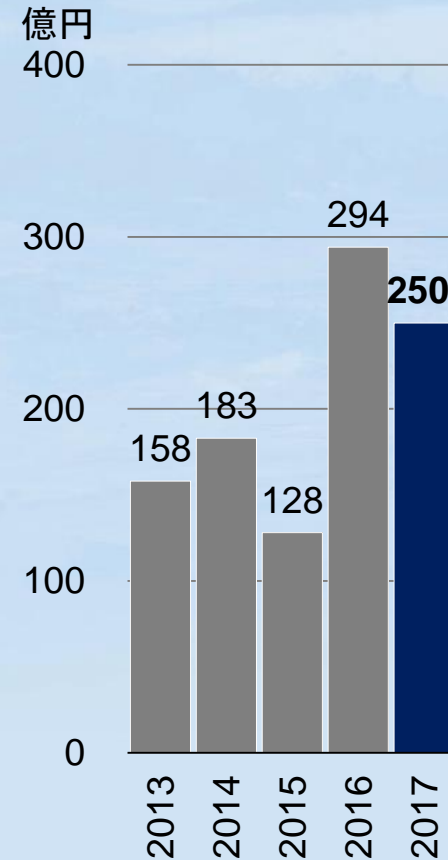
売上高



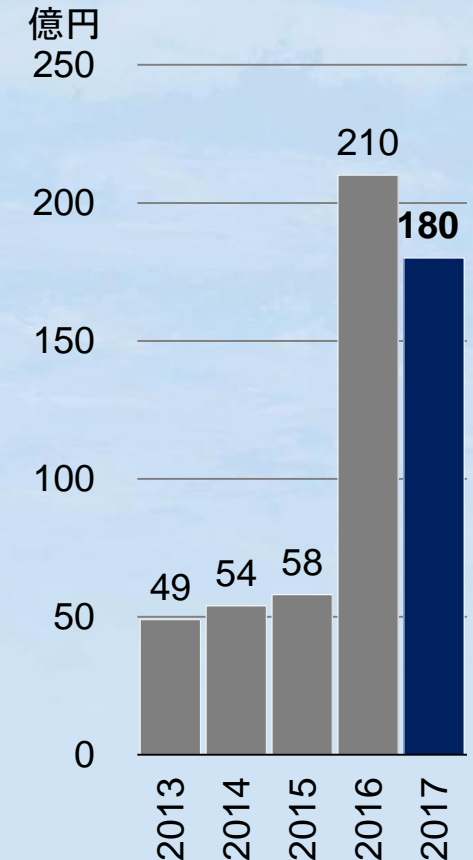
営業利益



経常利益



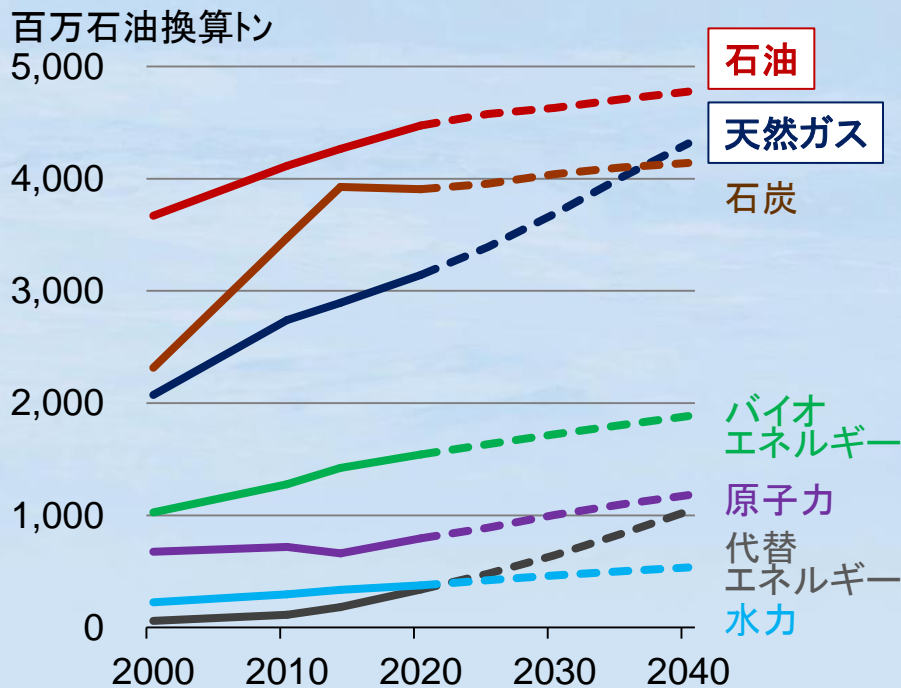
親会社株主に帰属する当期純利益



事業環境：エネルギー需給

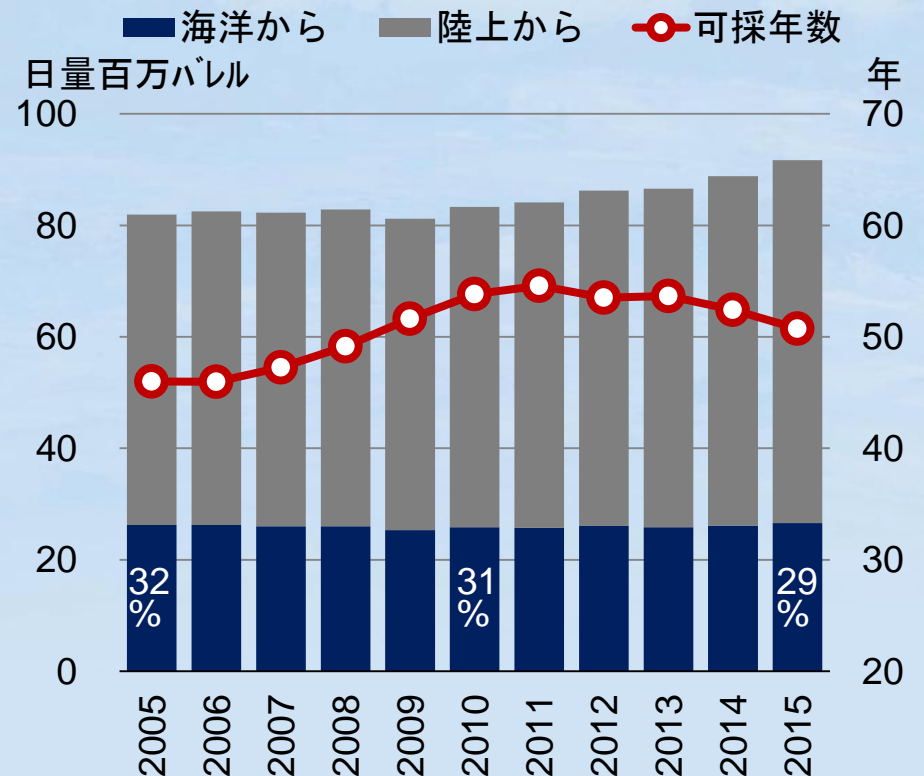
- 石油・天然ガスを中心とするエネルギー消費は今後も増加
- 高まる海洋油田の重要性に伴い、浮体海洋石油・ガス生産設備事業は中長期的に安定的な成長が期待される

エネルギー需要



Source: World Energy Outlook 2012 & 2016 (IEA)

原油生産量・可採年数

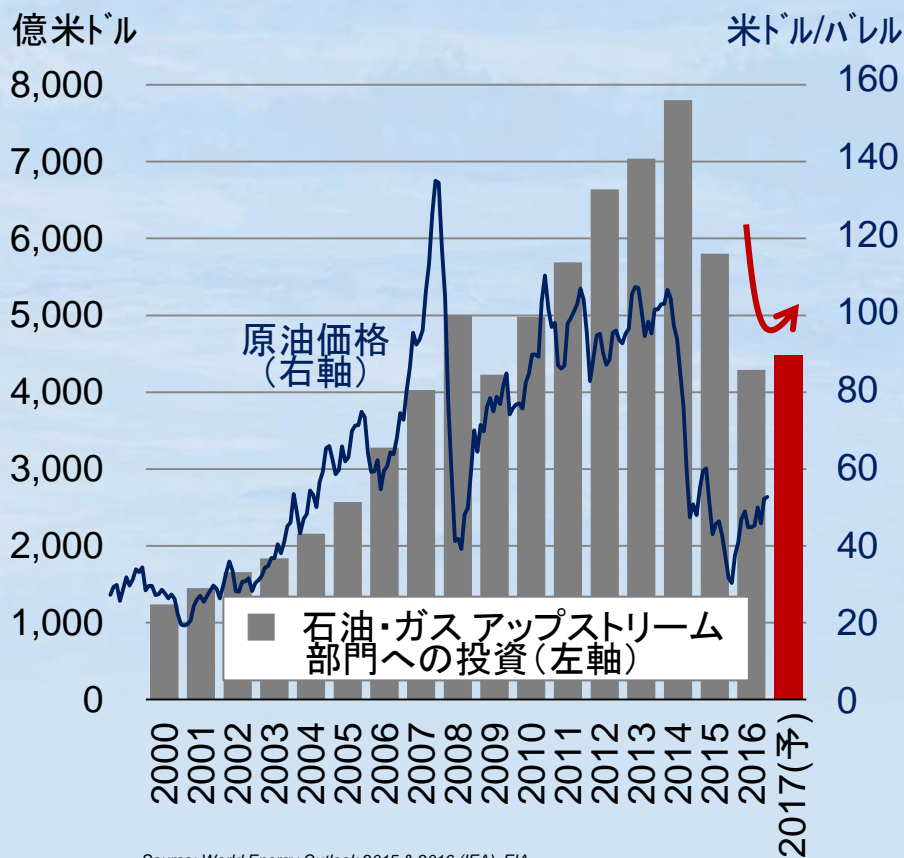


Source: Prepared by MODEC based on Statistical Review of World Energy (BP), and EIA website

事業環境：市場動向

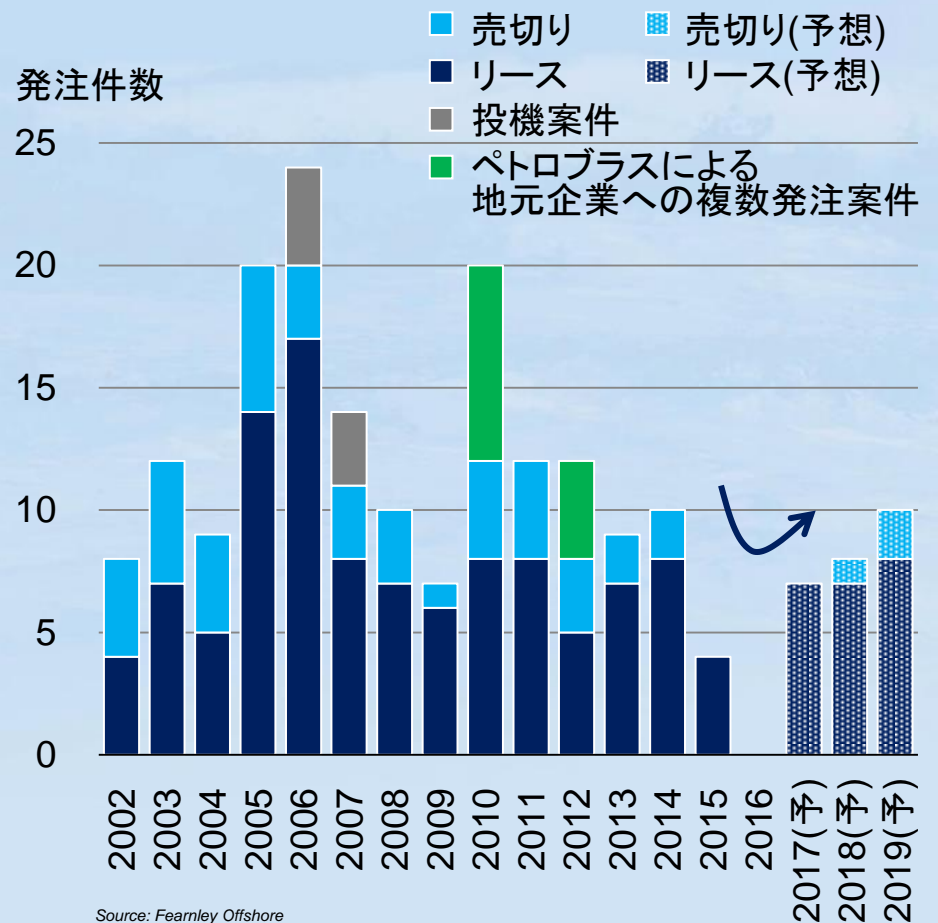
● 原油価格、石油開発会社の投資は回復の傾向

原油価格(WTI)、石油・ガス アップストリーム部門への投資



Source: World Energy Outlook 2015 & 2016 (IEA), EIA

FPSO発注件数(実績+予想)

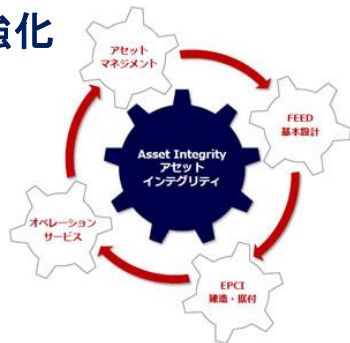


Source: Fearnley Offshore
*Number of FPSO awards in 2010 was adjusted by MODEC.

中期経営計画2017（2015-2017年）

- 中期経営計画の経営指標の目標を1年前倒しで達成
（親会社株主に帰属する当期純利益1億米ドル、ROE 10%）

- アセット・インテグリティの強化



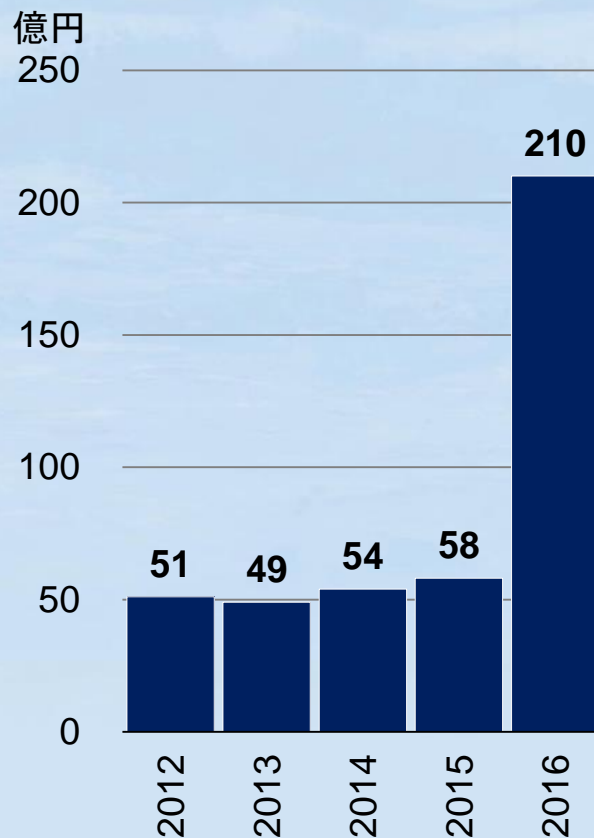
- 競争力の強化



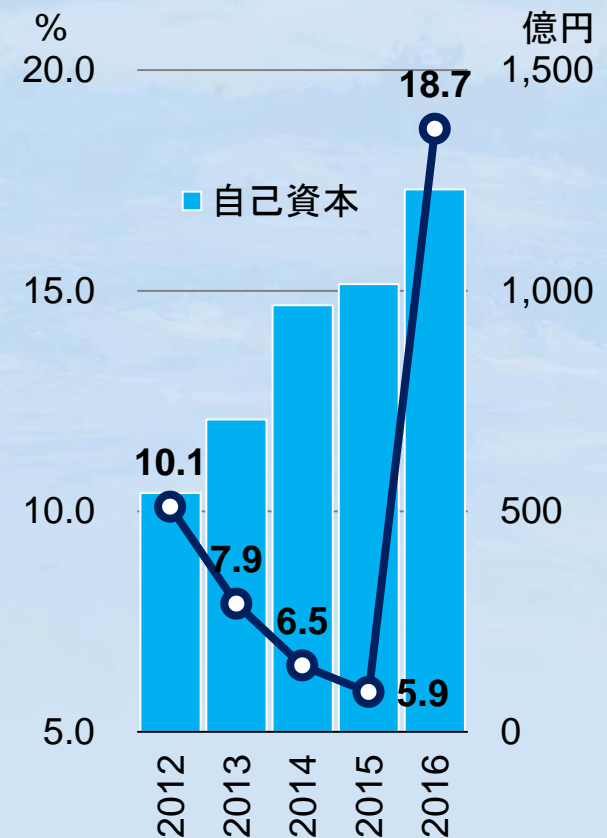
- 研究開発の推進



親会社株主に帰属する当期純利益



ROE





MODEC

